

少し寂しい門出



新型コロナウイルス感染症の影響がさまざまな形で表れる中、市教育委員会は、3月2日から市内小・中学校を休校としました。

3月17日・18日の市内小・中学校卒業式は、在校生不在、来賓を減らし時間を短縮するなど、規模を縮小して行いました。

東小学校を卒業した西條なずなさんは「しばらくの間学校に行けず、友達とも会えずに寂しかったけど、その分たくさんのお出立を今日一緒に振り返った。中学校に入ったらもっと多くの友達をつくりたい」と受け取った卒業証書を手に少し大人びた笑顔を見せました。

主な内容

- 2 新型コロナウイルス感染を防ぐには
- 4 北アルプス国際芸術祭2020の開催延期を決定しました
- 6 令和2年度 大町市予算概要
- 8 これからの少子化社会を見据えた義務教育のあり方について
- 10 楽しい子育て応援します！
児童センター・園開放

新型コロナウイルス感染を防ぐには

コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものは、これまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるSARS-CoV（重症急性呼吸器症候群ウイルス）とMERS-CoV（中東呼吸器症候群ウイルス）以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。



主な症状

発熱や喉の痛み、せきが長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）などが特徴です。特に、高齢者や基礎疾患のある人は、重症化しやすい傾向があります。

新型コロナウイルスは、飛沫感染と接触感染により感染すると考えられます。

飛沫感染

感染者のくしゃみ、せき、唾などと一緒にウイルスが放出され、他の人が口や鼻から吸い込んで感染する。

接触感染

感染者がくしゃみやせきを手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付く。他の人がそれを触ると手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染する。

予防のポイント

▷手洗い

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事の前など、こまめにせっけんや手指消毒液で手を洗いましょう。



▷せきエチケット

せきなどの症状がある人が、せきやくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の人に病気をうつす可能性があります。

せきなどの症状がある人はマスクをするか、マスクがない場合はティッシュや袖口、上着の内側などで、鼻や口を覆うせきエチケットを行ってください。

相談・受診の目安

- ▷発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休んでください。
- ▷発熱などの症状が出たら、毎日体温を測定し記録してください。
- ▷発熱が4日以上続いた人、強いだるさや息苦しさがある人は、大町保健福祉事務所へ相談してから、医療機関を受診してください。高齢者や糖尿病・心不全・呼吸器の基礎疾患がある人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている人は重症化しやすいため、発熱などが2日以上続いたらご相談ください。

■有症状者相談窓口（24時間対応）
大町保健福祉事務所（大町保健所）
TEL23-6560

■一般相談窓口（24時間対応）
県庁保健・疾病対策課
TEL026-235-7277、026-235-7278



感染症対策へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのぼすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生省

検索





北アルプス国際芸術祭2020の 開催延期を決定しました

5月31日(日)～7月19日(日)に開催を予定していた北アルプス国際芸術祭2020は、開催に向けて準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況などを受け、慎重に検討した結果、市民や来場者、関係者などの安全・安心を確保すること、そして感染拡大を防止することが重要であると判断し、開催を延期することとしました。

延期後の会期などについては、政府や関係機関の動向、事態の終息状況などを注視し、慎重・適切に判断してまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

芸術祭をお待ちいただいている多くの皆さんに楽しんでいただけるよう、努力を続けてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

お手元の作品鑑賞パスポート引換券は、新たな会期でも有効となりますので、大切に保管してください。



延期発表記者会見の様子(3月11日)

作品鑑賞パスポート引換券 払い戻し方法

既に販売を開始している作品鑑賞パスポート引換券の払い戻しを希望する人には、下記の通り対応いたします。購入先によって方法が異なりますのでご注意ください。

■実行委員会事務局、連携美術館、プレイベントで購入した人

▷現金での払い戻し (申請期間 4月17日(金)まで)

購入された作品鑑賞パスポート引換券を、信濃大町駅前の実行委員会事務局(平日 午前8時30分～午後5時15分)へお持ちください。

▷口座振込での払い戻し (申請期間 4月17日(金)まで)

下記問い合わせ先まで払い戻し希望の旨と、住所、氏名、連絡先をお知らせください。後日、払い戻し申請書類をお送りしますので、必要事項を記入の上、お手元の作品鑑賞パスポート引換券と共に同封の返信用封筒に入れてお送りください。

■各種プレイガイドで購入した人

各種プレイガイドの案内をご覧ください。

芸術祭ホームページで、プレイガイド別の説明をまとめています。

北アルプス国際芸術祭
ホームページ
引換券の払い戻しについて



■ 問い合わせ 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局

TEL:0261-85-0133 FAX:0261-85-4133

〒398-0002 長野県大町市大町3168番地9

E-mail:info@shinano-omachi.jp

公式ホームページ <https://shinano-omachi.jp>

北アルプス国際芸術祭

検索

こんにちは 牛越です

【第121回】
感染症対策と
国際芸術祭



大町市長 牛越徹

新型コロナウイルス感染症は、昨年暮れの中国での発生以来、世界中に拡散し、ヨーロッパでも猛威を振るい、依然拡大の一途です。

国内でも、国の要請により、先月初めから春休みまで、小・中学校、高校などで臨時休校を実施し、拡大防止に努めてきましたが、なお終息の見通しが立ちません。市でも、集団感染を防ぐため、換気が悪い密閉空間に多くの人が密集することがないように、注意を呼び掛けています。感染のリスクを下げるために、部屋の換気を励行すること、人が多く集まる場合には、お互いの間隔を広く空けることなど、一人一人の心掛けをお願いします。

一方、行事などの自粛に伴い、市内の産業に深刻な影響が広がっており、市では、2月の暖冬対策に次いで、緊急経済支援として経営相談窓口を開設し、商工会議所、各金融機関のご協

力のもと、低金利の融資制度を創設いたしました。

また、第2回北アルプス国際芸術祭は、これまで多くの皆さまの熱心なご協力により、5月31日の開幕に向けて準備を進めてまいりました。しかし、ウイルス感染の拡大が続く中、実行委員会では、市民の皆さまや大勢の来訪者、ボランティアサポーターの健康と安全を第一に考え、会期を延期することとしました。

今後、国・県の動きや他のイベントの動向、感染症の終息を見極め、慎重に検討を行い、改めて会期を決定することといたします。

芸術祭は、市の魅力を広く発信して、地域の活性化を図ることを目指すものです。開催に向けて一層充実した芸術祭になりますよう力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまの変わらぬご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

4月1日

税金・料金のお支払いは スマホ決済アプリで！

PayPay

LINE Pay

スマホ決済アプリなら、24時間いつでもどこでも簡単に納付できます。

■利用可能な税金・料金

- ▷市県民税
- ▷固定資産税・都市計画税
- ▷軽自動車税
- ▷国民健康保険税
- ▷後期高齢者医療保険料
- ▷保育料・保育所給食費
- ▷住宅使用料
- ▷霊園清掃手数料
- ▷ケーブルテレビ利用料
- ▷上下水道料金

■利用方法

- ①アプリをダウンロード
- ②アプリを起動し、各種情報を設定
- ③納付書のバーコードを読み取り、内容を確認
- ④電子マネーで納付

■スマホ決済できない納付書

- ▷金額訂正したもの
- ▷コンビニ取扱期限を過ぎたもの
- ▷バーコードの印字がないもの
- ▷汚れなどによりバーコードの読み取りができないもの

アプリの利用方法などについて、詳しくは公式ホームページをご覧ください。

PayPay



<https://paypay.ne.jp/event/bill-payment/>

LINE Pay



<http://pay-blog.line.me/archives/74562305.html>

■注意事項

- ▷領収書は発行されません。必要な場合は、取扱金融機関またはコンビニでお支払いください。
- ▷納付できる金額は、PayPayが30万円以下、LINE Payが5万円未満です。

■問い合わせ

- ▷税務課管理収納係 TEL 圏内線445
- ▷上下水道課お客様係 TEL 圏内線731

令和2年度 大田市予算概要

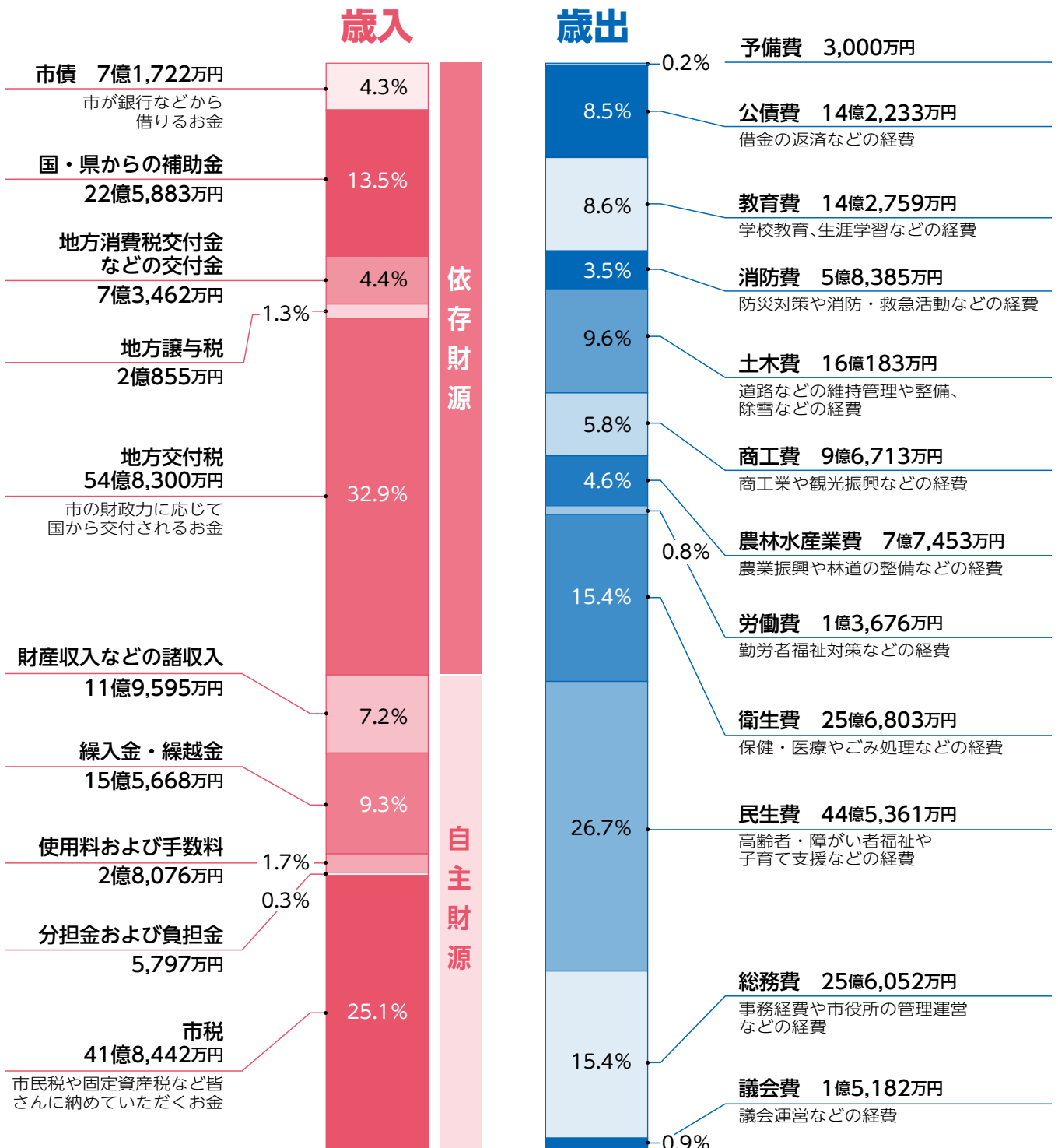
令和2年度予算が市議会3月定例会で可決され、各事業が始まりました。一般会計と特別・企業会計の予算総額は288億8,480万円(前年度比1.1%増)です。

一般会計の歳入は、税制改正により法人市民税が減収ですが、個人市民税や固定資産税の回復などに伴い、市税は前年度比0.1%の増、国から交付される地方交付税は前年度比3.9%の増を見込んでいます。幼児教育保育無償化の影響により、保育所使用料は減収を見込んでいます。

一般会計の歳出は、衛生費がごみ処理広域化負担金の増などにより前年度比21.1%の増、農林水産業費は深刻化する有害鳥獣被害の対策強化などで前年度比25.5%の増としました。土木費は道路新設改良工事・全国都市緑化フェア関連経費の減により前年度比12.1%の減としました。

■問い合わせ 企画財政課財政係 TEL 市内線591・592

一般会計 予算総額166億7,800万円 (前年度比1.4%増)



具体的な事業を紹介

第5次総合計画の項目ごとに主な事業を紹介します。

新 = 新規事業 **増** = 増強事業

第1 ふるさとに誇りを持つひとを育むまち

増	青少年育成事業(放課後子ども教室拡充、子ども会育成会補助金 など)	346万円
新	山岳博物館エレベーター改修工事(老朽化に伴うもの)	2,239万円
増	芸術文化振興事業(北アルプス国際芸術祭、AIR事業 など)	1億4,577万円

第2 活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち

新	産地パワーアップ事業(民間事業者による乾燥調製施設整備への補助)	4,750万円
新	有害鳥獣対策の体制強化(専門員の雇用、サル追い払いにGPS導入 など)	686万円
新	高速バスラッピング(長野-新宿線のラッピングによる観光宣伝)	242万円
増	広域観光推進事業、インバウンド推進事業(広域連携によるDMO組織体制の構築 など)	2,618万円
増	定住促進事業(マイホーム取得助成金の拡充、移住セミナー開催 など)	5,995万円
新	八坂地区定住促進住宅建設(栃沢に2棟)	5,209万円
新	美麻地区定住促進住宅 用地造成(二重に3棟)	1,696万円
新	水ブランド向上事業(水の名所を巡るツアー企画、水巡りマグボトル製作 など)	398万円

第3 だれもが健康で安心して暮らせるまち

増	福祉医療給付の対象を高校生相当まで拡充	800万円
新	生活支援サービス事業(主に高齢者を対象に、商品の自宅配送をサポート)	441万円
増	生活支援コーディネーターの運営体制強化(増員、スキルアップ、情報端末の活用 など)	631万円
新	ロタウイルスの定期予防接種化、風しん抗体検査の勧奨などを強化	1,220万円
増	母子等福祉費、家庭児童相談室事業(子育ての不安や悩みの早期対応、虐待の防止)	1,080万円
増	療育事業(社会参加に困難を有する子ども・若者への支援 など)	1,194万円
新	消防団の車庫改築、消防積載車更新	2,010万円

第4 豊かな自然を守り快適に生活できるまち

新	市民バス 常盤東側地区でデマンド方式による運行実施	693万円
新	コンパクトシティ形成事業(包括的なマスタープランや立地適正化計画の策定 など)	934万円
新	スマートシティ構築事業(人流センサーによる実証実験)、会議録作成システム実証	248万円
新	安心・安全住宅リフォーム支援事業(性能向上・防災減災型工事への補助)	2,500万円

第5 市民の参画と協働でつくるまち

増	市民活動促進事業(自治会・市民活動団体への支援、イベントの実施 など)	1,806万円
新	5年に1度の国勢調査の実施	1,636万円

特別会計・企業会計 予算総額122億680万円 (前年度比0.6%増)

特別会計 名称	令和2年度	前年度比
国民健康保険	30億2,577万円	+ 1.0%
後期高齢者医療	3億9,771万円	+ 4.3%
公営簡易水道事業	2億2,123万円	△ 1.5%

企業会計 名称	令和2年度	前年度比
水道事業	9億 410万円	+ 3.4%
温泉引湯事業	8,183万円	△ 22.9%
公共下水道事業	18億4,608万円	△ 1.3%
農業集落排水事業	2億2,017万円	+ 34.1%
病院事業	55億 990万円	△ 0.2%

※端数処理しているため、内訳と合計は一致しません。

これからの少子化社会を見据えた義務教育のあり方について

義務教育のあり方検討委員会の報告書

全国的に急激な人口減少・少子化が進む中、本市においても小・中学校を取り巻く環境の変化への対応が差し迫った課題となっています。

「大町市少子化社会における義務教育のあり方検討委員会」では、約2年間にわたり8回の会議と3回の研究部会を行い、検討した結果を報告書にまとめました。今回は、報告書の概要についてお知らせします。

■問い合わせ 学校教育課学校教育係 旭圃内線612



	H26	H27	H28	H29	H30
東小	28	21	28	21	19
西小	50	45	45	39	35
南小	49	47	34	37	37
北小	44	39	34	38	31
八坂小	11	4	10	3	11
美麻小中	7	6	4	5	4
計	189	162	155	143	137
平均			157		

課題の把握・分析

大町市の児童・生徒数は年々減少し、令和6年には1515人程度になると推計されています。

出生者数は、直近5年間の平均で157人、今後もおおむね150人前後で推移し、近い将来、市内全校に単学級の学年ができる予想されます。

昨年実施した市民アンケートおよび2回の保護者アンケート、各学校の運営協議会・運営委員会、市PTA連合会の懇談会などで、さまざまなお見聞の結果、現在の町市の小・中学校に、主に次の課題があることが分かりました。

■通学区の課題

▽小学校卒業後に、2つの中

学校へ分かれて進学する小学校がある。
▽自治会や公民館、育成会などの住民組織の活動範囲と通学区が一致していない学校があり、コミュニティ・スクーを推進していく上での支障となっている。

■学校施設の課題

▽旧大町市内の4小学校は、耐震改修と併せて大規模改造事業や体育館棟の耐震化を行ったものの、校舎の大部分は建築後30年以上経過しているため、給排水施設などの老朽化が進んでいる。
▽現状より大規模だった時代の校舎やグラウンド、施設などを少数の教職員で維持管理することが困難となっている。

■小学校の課題

▽学級数が減少することにより、理科、家庭科、音楽などの専科教員の配置が困難となっており、市内のほとんどの学校で理科の専任教員が配置されない状況になりつつある。

▽教員数の減少により、習熟度別指導や教科担任制などの

多様な指導方法を行うことが困難となっている。
▽教員数の減少により、行事の内容や時間、範囲などが狭くなっている。

▽1学級当たりの児童数の少人数化によりグループ形式の指導などがしやすくなるケースもある一方で、授業の中で児童からの多様な発言が引き出しにくくなり、授業の組み立てが難しくなっている。
▽児童数の減少により、男女の偏りが生じやすく、指導などに配慮が必要となっている。



■中学校の課題

▽各教科に複数の教員を配置できないため、習熟度別指導などを円滑に行うことが困難となっている。

▽教員数や生徒数が少ないため、選択できる部活動の種目も少なくなり、団体競技なども限られたものとなっている。このため、生徒が自己を発揮できる機会が限定されている。

▽専科教員を配置できないため、非免許(免許外)で教科担任を行うケースなどが増加している。

■小・中学校共通の課題

▽人間関係が限られたものになり、コミュニケーション能力の向上や円滑な人間関係の構築などに支障が出る可能性がある。

▽児童・生徒間で切磋琢磨する機会が少なくなり、組織的で機能的な子ども集団づくりが困難となる可能性がある。

▽学校規模の縮小に伴い教職員数も減少するため、授業研究などの時間が十分に確保できていない。

▽授業の組み立てが難しくなるだけでなく、教職員1人当

たりの校務負担が重くなっている。

■教育行政上の課題

▽ICTの活用など、学習環境の整備や快適な施設環境の整備を一律に実施することが財政上困難となっている。

▽1校の食数が少ないために給食食材の調達や調理員の確保が困難となっている。

▽公民館の活動地区と通学区が異なる地域では、育成会や公民館活動と、学校との円滑な連携が図りにくい。

4つの提言

検討委員会では、これらの課題を解決するために今後取り組むべき施策について広く議論を行い、次の4項目を提言として取りまとめました。

通学区の見直しと旧大町市域における小中学校の再編

旧大町市内の小学校4校・中学校2校は、文部科学省が法令上の標準として示している「小・中学校ともに12学級以上18学級以下」の学校規模

や通学距離などを考慮し、小学校2校と中学校1校を基本として通学区の見直しと再編を行う必要がある。

八坂・美麻地区の小・中学校は、山村留学制度や通学距離などを考慮し、当面、現状を維持する。

幼児教育から義務教育までの一貫した教育の推進

通学区の再編と併せ、幼稚園児や保育園児に対する幼児教育から小・中学校まで一貫した方針に基づく教育を推進する。

学校施設の整備など教育環境の充実

小・中学校の再編に併せ、老朽化が進んでいる学校施設を整備し、児童・生徒の安全確保の徹底と快適な教育環境を実現するとともに、時代の要請に対応した情報機器の導入など教育環境を充実する。

地域と共にある学校づくりの推進

学校運営に地域社会の参画を得ながら、地域に根付いた

コミュニティ・スクールの一層の充実・推進と、地域と学校間のつながりを堅持できるよう、自治会・公民館・育成会などの住民組織の単位と通学区の整合性を図るなど、最大限の配慮をする。

今後の取り組み

市では、市長と教育委員会からなる総合教育会議を1月に開き、検討委員会の報告書を提示しました。報告書の内容を共通方針として捉え、今後の進め方を協議しました。

今年度は、関係団体、識見者、公募による市民などで構成する「大町市立学校通学区

域再編審議会」を設置・開催し、通学区の再編や学校位置などについて具体的に審議するとともに、市民の皆さんから幅広く意見を伺い、パブリックコメントなどの手続きを経て、再編などの計画を取りまとめいきます。



市立学校通学区再編審議会委員募集

市教育委員会では、市立学校の通学区などを検討する審議会の委員を募集します。

- 募集人数 2人
- 応募資格 20歳以上の市民
- 任期 委嘱日から答申の日まで(おおむね10カ月間)
- 会議 4回(予定)
- 応募方法 4月6日(月)~30日(木)に、応募動機を任意の様式に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送(必着)または直接、学校教育課学校教育係へ。
- 問い合わせ
学校教育課学校教育係
TEL 市内線612
〒398-8601 大町市大町3887

楽しい子育てで応援します！

市では、楽しい子育てを支援するためにさまざまな事業を実施しています。お気軽にご利用ください。

■問い合わせ 子育て支援課子育て支援係 TEL 市内線685・757

児童センターをご利用ください

児童センターは、0歳児から高校生までの地域の子ども全てを対象とする児童福祉施設です。子どもたちの遊びや学習、保護者同士の交流の場として利用いただけます。お父さん、お母さんだけでなくご家族皆さんで、お子さんと一緒にお越しください。利用する人は登録が必要です。



■休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
■利用時間 午前8時30分～正午、午後1時～5時
■問い合わせ 児童センター TEL・有線22-0741

- ▷子育て支援室 妊婦や乳児から幼児の親子が利用できる、遊べるスペースと玩具を完備
- ▷各種講座・教室 未就園児の親子や小学生を対象にした「親子体操」「科学教室」などを開催
- ▷ファミリーサポート事業 子育ての支援を受けたい人と援助をしたい人を結びます
- ▷西小児童クラブ 放課後に西小学校の児童を預かります
- ▷小学生の遊びや学習の場 西小学校児童以外も保護者の送迎があれば利用できます
- ▷病後児保育 幼稚園・こども園・保育園児を対象に実施
- ▷健康育児相談(毎週火曜日 午前10時～正午)
ベテランの看護師が、子どもと遊んだり様子を見たりしながらお母さんの話を聞き、一緒に考え、経験や専門的な知識からアドバイスをします。
- ▷妊婦さん支援
出産を経験したママや育児中のママと話したり、赤ちゃんの様子を見たりして、妊娠の不安を解消しましょう。保育士も一緒に寄り添い応援します。
- ▷サークル支援
子育て中の親子や同じ趣味を持った保護者の仲間と一緒に児童センターに来ませんか。子どもたちを遊ばせながらおしゃべりして、交流や情報交換、さまざまな活動を楽しみましょう。職員が活動などを支援します。

利用する場合は、事前に電話または直接、児童センターへ。初回に簡単な登録が必要です。

走り方教室

手足の動かし方、身体の使い方を学び、楽しんで走りましょう。

■日時・対象
5月16日(土) 小学生(2年生以上)
5月23日(土) 小学生(1年生)
午前9時30分～11時

■会場 西公園 体育館

■持ち物 上履き用運動靴、飲み物
運動のできる服装でご参加ください。

■申し込み 4月20日(月)～5月1日(金)
に、電話または直接、児童センターへ。

1歳児親子遊び

お子さんと一緒に遊びながら、身体の動かし方、遊び方など一緒に体験したり、食事の好き嫌いなどを聞いたりして、子育てを楽しみましょう。

■日時
5月14日・28日、6月11日・25日 木曜日
午前9時30分～11時

■会場 児童センター

■対象・定員 おおむね1歳6カ月～2歳未満児と保護者 先着10組

■持ち物 飲み物、フェイスタオル

■申し込み 4月20日(月)～28日(火)に、電話または直接、児童センターへ。

園開放

保育園をご利用ください

市内にお住まいの未就園児親子が対象です。お子さんは、園児や遊びに来る子どもたちと触れ合って遊ぶ楽しさを味わい、お母さんは、保護者同士のおしゃべりや情報交換、ママ友づくりの場としてご利用ください。申し込み不要、利用無料です。直接、保育園にお越しください。

※なお、園の行事で開催できない場合もあります。



園名	電話番号	住所	広場名	対象	開催日時
はなのき保育園	22-2132 (子育て支援室)	若宮	たんぼぼ広場	2歳児以上	4月17日～ 毎週金曜日 午前9時30分～11時30分
			はなのき広場	1歳児	4月21日～ 第1・第3火曜日 午前9時30分～11時30分
			はなたん	未就園児	4月28日～ 第2・第4火曜日 午前9時30分～11時30分
あすなる保育園	22-0727	常盤・清水	あすなる広場	未就園児	4月17日～ 毎週金曜日 午前9時～11時
				3カ月～ おおむね1歳6カ月	4月23日～ 毎週木曜日 午前9時～11時
しらかば保育園	22-1667	平・白樺	くまちゃん広場	未就園児	5月8日～ 毎月第1金曜日 午前9時30分～11時30分
どんぐり保育園	22-2002	社・山下	にこぴこ広場	未就園児	5月8日～ 毎月第1金曜日 午前9時30分～11時30分
たけのこ保育園	26-2018	八坂・大平	きんたろう広場	未就園児	5月8日～ 毎月第1金曜日 午前9時30分～11時30分
みあさ保育園	29-2636	美麻・二重	ぽかぽか広場	未就園児	5月8日～ 毎月第1金曜日 午前9時30分～11時30分
くるみ保育園	22-5142	栄町	くるみ広場	未就園児	4月17日～ 毎週水・金曜日 午前9時30分～11時30分
			みるく広場	3カ月～ おおむね1歳6カ月	4月21日～ 毎週火曜日 午前9時30分～11時30分
児童センター	22-0741	十日町	子育て支援センター	未就園児	年末年始を除いて開館 午前8時30分～午後5時

サークル支援

保育園などでお子さんを遊ばせながら、楽しく仲間とおしゃべりしませんか。お部屋をお貸しします。希望者には、育児相談、手遊び歌、紙芝居、絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどに応じます。

■申し込み 希望する会場で、随時受け付けます。

■会場・問い合わせ

▷はなのき保育園子育て支援室 Tel22-2132

▷どんぐり保育園 Tel・有線22-2002

▷くるみ保育園 Tel・有線22-5142

▷子育て支援センター(児童センター内)

Tel・有線22-0741

おはなクラブ(前期コース)

0歳児の子育てを応援します。保健、発達相談、離乳食などの話を聞いたり、参加者同士で情報交換や日頃の悩みを話したりして、ちょっと息抜きしませんか。

■期日 5～7月 全6回 ※初日は5月14日(木)

■時間 午前9時30分～11時

■対象・定員 令和元年8月1日～2年4月1日生まれの子と保護者 先着15組

■申し込み 4月15日(水)・16日(木)に、電話または直接、はなのき保育園子育て支援室「たんぼぼ」へ。

■会場・問い合わせ はなのき保育園子育て支援室「たんぼぼ」 Tel22-2132

一時保育(有料)

冠婚葬祭や急病、パート就労、育児疲れを解消したいときなどに、お子さんを一時的にお預かりします。詳しくは、各保育園にお問い合わせください。行事などでお預かりできない場合もありますので、ご了承ください。

福祉医療費(子ども医療費)の対象が 18歳(高校3年生)までに拡大されます

4月1日から、福祉医療費(子ども医療費)の給付対象が、これまでの中学3年生までから18歳に到達する年度末までに拡大されました。該当する人には、3月中旬に受給者証または申請書を送付していますので、ご確認ください。申請が必要な人で、まだ申請をしていない場合は、市民課国保・年金係で手続きをお願いします。

■問い合わせ 市民課国保・年金係 TEL 市内線422・423

対象者	送付したもの	申請	申請方法など
平成14年4月2日～ 平成16年4月1日生まれの人 (高校2・3年生相当)※	申請書	必要	市から届いた申請書に必要事項を記入の上、次のものを持って直接、市民課国保・年金係へ。 ■持ち物 申請書、対象となる子の保険証、印鑑
平成16年4月2日～ 平成17年4月1日生まれの人 (高校1年生相当)	受給者証	不要	届いた受給者証をご使用ください。
中学3年生以下	なし	不要	10月ごろに、受給者証を一斉に送付する予定です。それまでは現在お持ちの受給者証をご使用ください。

※3月時点で受給資格を持っている人には受給者証を送付しており、申請不要です。

受給者証の使い方

福祉医療費受給者証を健康保険証と一緒に県内医療機関で提示してください。保険診療分については、月ごと、医療機関ごと500円の自己負担で医療が受けられます。

受給者証を提示しなかった場合は、3割(未就学児は2割)負担となります。

適正受診にご協力を

福祉医療は「医療費が500円しかかからない」のではなく「500円を超えた分を税金で負担する」制度です。医療機関などへの適正な受診にご協力ください。

注意事項

- ▷同一医療機関でも、医科と歯科、入院と外来はそれぞれ500円までの自己負担となります。
- ▷薬局では、処方箋の発行元(医療機関)ごとに500円までの自己負担となります。
- ▷県外の医療機関で受診した場合および柔道整復術による治療を受けた場合は、受給者証が使えません。領収書を持参の上、市民課国保・年金係で償還払いの手続きをしてください。
- ▷コルセットなど補装具を作った場合は、まずご加入の健康保険から療養費の給付を受けた後、その証明を持って市民課国保・年金係で償還払いの手続きをしてください。
- ▷学校・部活動などでけがをして受診した場合は、学校災害共済が適用されます。福祉医療費の対象にはなりませんので、通学している学校にお問い合わせください。

【広告】

英語・英会話

ECCジュニア 大黒町教室 大黒町交差点西側 アメリカンドラッグ向かい

開講以来、多くの皆さんに通って頂き、おかげさまで今春23年目の春を迎えます。3歳児から高校生まで年齢に合わせた、非常に優れた教材を使用し、会話・読み書き・文法・語いまで学習します。小学生クラス修了時には英検3級程度の力がつく内容です。4月第2週目より順次開講予定です。詳細は、当教室ホームページへどうぞ！

幼児クラス(2・3歳児・5・6歳児)
小学高学年・低学年
中学1・2年生クラス
高校生・成人クラス

新規生募集中です。無料体験レッスン、随時実施致しますので、お気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております！ 講師 勇元直美(ゆうもと)

TEL 090-7735-8792 / 0261-75-4884
ECCジュニア公式ホームページ www.eccjr.ne.jp



ながの子育て家庭優待パスポートをご利用ください

県では、子育て家庭が買物の際に割引など各種サービスを受けられる「ながの子育て家庭優待パスポート事業」を、市町村と連携・協働して実施しています。

2種類のサービスがあります

■ながの子育て家庭優待パスポート

年度末年齢18歳以下のお子さんか妊婦さんがいる全ての家庭で使えます。



■多子世帯応援プレミアムパスポート

多子世帯(年度末年齢18歳以下のお子さんが3人以上いる家庭)で使えます。



市内・県内だけでなく、全国で使用できます

使用できる店舗やサービス内容は、ホームページで検索できます。大町市内では約70件、県内では5,300件を超える店舗などにご協力いただいています。

<http://pass.nagano-kosodate.net/ksearch/>



この事業は全国で実施されており、県外でも使用できる店舗などがあります。

※「多子世帯応援プレミアムパスポート」は対象外です。

パスポートカードが切り替わっています

従来のパスポートカード(文字が緑色のもの)は、3月31日が有効期限となっています。引き続き対象となる世帯へは、3月下旬に新しいパスポートカード(文字がピンク色のもの)を送付しています。4月からは新しいパスポートカードを協賛店舗でご提示ください。

旧デザインのパスポートカードは使用できませんので、破棄していただくようお願いします。

※有効期限内でも、お子さんが対象の年齢を超えた場合は使用できなくなりますのでご注意ください。

協賛店舗を募集します

この事業に協賛していただける店舗・企業などを随時募集しています。それぞれの特徴を生かして、可能なサービスをご提供ください(提供していただくサービスに対して、市からの補助などはありません)。

■サービス例 購入代金の割引、ポイントを通常の2倍サービス、お子さんに風船プレゼント、店内に遊び場スペース設置 など

■申し込み 子育て支援課子育て支援係にある申込書に必要事項を記入の上、直接、同係へ。申込書は、市ホームページにもあります。

■問い合わせ 子育て支援課子育て支援係 TEL 市内線686

粗大ごみ拠点回収のご案内

市では、北アルプスエコパークや大町リサイクルパークで処理できない粗大ごみの拠点回収を行っています。

■問い合わせ 生活環境課環境衛生係 内線461・462

回収日程

【全地区】

■日時

- ▽5月24日(日) 午前9時～11時
- ▽11月29日(日) 午前7時～11時
- ▽12月20日(日) 午前9時～11時
- ▽3年3月28日(日) 午前7時～11時

■会場 大町リサイクルパーク
(旧環境プラント、社・山下)

【八坂地区】

■期日 5月10日(日)、11月8日(日)

■時間・会場

- ▽午前9時～9時30分
市八坂支所駐車場
- ▽午前10時～10時30分
山村広場

【美麻地区】

■期日 6月7日(日)

■時間・会場

- 午前9時～10時
市美麻支所駐車場

処理料金

当日は業者が回収に来ますので、処理料金を添えて排出してください。産業廃棄物の持ち込みはできません。

■可燃性粗大ごみ……………20円/kg

■金属製粗大ごみ……………66円/kg

▽一般(反射式ストーブ、スチール机など)

▽エンジン付き(草刈り機、オートバイなど)

▽電化製品(ファンヒーター、電子レンジ、扇風機、ステレオなど)

▽混合製品(自転車、スプリング入りマットレス、スキー板など)

※小型家電は、北アルプスエコパーク、大町リサイクルパークでは無料で回収します。

■畳……………66円/kg

■バッテリー……………

小330円、大550円

■古タイヤ……………50円/本

直接持ち込みできる業者

処理料金がかかります。事前に確認の上、直接持ち込んでください。

■**タカダ** 大町市平1251 Tel 23-3066
▷営業時間 月～土曜日：午前9時～午後4時
(日曜日、祝日は休み)
※古タイヤは持ち込みできません。

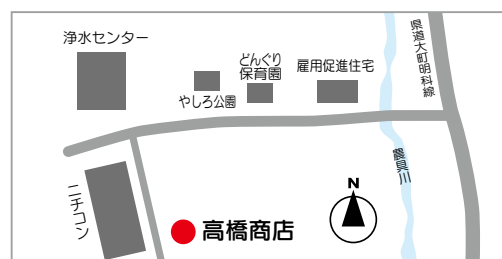
■**子田商会**
大町市平1040-309 Tel 22-8782
▷営業時間 月～土曜日：午前8時～午後5時
日曜日、祝日：午前8時～正午
※古タイヤのみ持ち込みできます。



■**平田商店** 大町市常盤1048 Tel 22-4714
▷営業時間 平日：午前9時～午後4時
土・日曜日、祝日：午前9時～正午
※古タイヤは持ち込みできません。



■**高橋商店** 大町市社8281-1 Tel 22-2185
▷営業時間 月～土曜日：午前8時～午後5時
(日曜日、祝日は休み)
※古タイヤは持ち込みできません。



ゴールデンウィークの ごみ収集・し尿くみ取りなどの業務

業務 \ 期日	4/29(水)	4/30(木)	5/1(金)	5/2(土)	5/3(日)	5/4(月)	5/5(火)	5/6(水)
燃えるごみ収集	休み	平・常盤・社・八坂地区	大町・美麻地区	休み				
金属ごみ収集	全市	休み						
資源物収集	休み			大町地区A 社地区A	大町地区B 社地区B 大町市役所	休み		
グリーンパーク 事前に生活環境課で受け付け	休み	通常業務		休み				
北アルプスエコパーク	休み	通常業務		9時～11時	休み			
リサイクルパーク	休み	通常業務		9時～11時	休み			
し尿・雑排水収集	休み	営業日		休み				

■問い合わせ 生活環境課環境衛生係 TEL 市内線462

ごみの減量化・資源物の分別にご協力ください

ごみの量を減らすことで、焼却量・最終処分場の埋立量も減り、環境への負荷を軽減できます。

ごみを減らすにはどうすればいいの？

リデュース ごみの排出抑制

必要な分だけ買う。詰め替え用品を買う。

リユース 再使用

不用品交換やフリーマーケットを活用する。

リサイクル 資源として活用

資源物は分別して排出する。生ごみは生ごみ処理機やコンポストで肥料にして活用する。

リフューズ 断る

ごみになるものを受け取らない。買い物にはマイバッグなどを持参する。

30・10(サンマル・イチマル)運動

宴会の初め30分、終わり10分は自席で食事を楽しみ、食べ残しを無くす。

燃えるごみの出し方を再確認しましょう

- ▷ 生ごみの80%は水分です。水分をしっかりとってください。
- ▷ 燃えるごみの袋に、資源物や金属類・瀬戸物ガラスくずを混入しないでください。
※資源物：プラスチック製容器包装、白色トレイ、ペットボトル、ガラス瓶、紙パック、紙製容器包装、新聞、雑誌、段ボール、雑がみ、アルミ缶
- ▷ 異物が混入していると、収集できません。
- ▷ ごみ袋が透明なのは、収集するとき異物が混入していないか確認するためです。袋全体を新聞紙で覆うことはやめましょう。おむつなどは、それぞれ紙でくるんで入れてください。

旧指定ごみ袋の使用は7月まで

旧大町市指定ごみ袋(もえるごみ専用、金属類専用、もえるごみ専用(事業系))は、2年の移行期間が終了するため、7月末で使用できなくなります。8月からは「北アルプス広域連合指定ごみ袋」を使用してください。

ごみの野焼きは禁止されています！

適正な焼却炉以外で廃棄物(ごみ)を燃やす「野焼き」は法律により禁止されています。違反者は5年以下の懲役または1千万円以下の罰金、またはその両方が科されます。ごみは焼却せず、指定袋に入れ、可燃ごみの収集日に所定の集積所に出しましょう。

適正な焼却炉とは

二重扉や助燃バーナーを備え、800℃以上を保つことができるなど一定の基準を満たしたもの



禁止されている野焼きの具体例

地面でそのまま、ブロック積み、ドラム缶、一斗缶、ドラム缶に煙突が付いた程度のものなど



野焼きできる例外があります

- ▷ 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ず行う廃棄物の焼却
(例：あぜ草、下草の焼却、害虫駆除のための焼却など)
- ▷ たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの
(例：たき火、キャンプファイヤーなど)
- ▷ 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
(例：門松、しめ縄、護摩木のお焚きあげやどんど焼きなど)
- ▷ 国または地方公共団体が、その施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
(例：河川管理で伐採した草木など)
- ▷ 震災、風水害、火災、凍霜害、その他災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
(例：災害時の応急対策、火災予防訓練など)

例外として許容されている行為であっても、大量の臭いや煙などにより「臭いが洗濯物に付く」「窓が開けられない」「気分が悪い」など、近隣住民の生活環境に著しく支障がある場合は指導の対象となります。

周囲とのトラブルや迷惑につながらないように十分配慮してください。

■問い合わせ 生活環境課環境保全係 TEL 圏内線465

おっと！ その火、大丈夫ですか？

農繁期になると、火を扱う機会が増え、油断や不始末から延焼して火事など大きな被害へと拡大します。煙による視界不良での思わぬ事故や臭いによる環境悪化も発生します。火を扱う場合には十分注意しましょう。特に、あぜ焼きはルールを守って安全に行い、天候に注意して近隣への配慮をしましょう。

- ▷ 消火器や水の入ったバケツを用意するなど消火できる準備をし、完全に消火できたか確認しましょう
- ▷ 火の側を離れず、常に見張りを怠らないようにしましょう
- ▷ 住宅や山林付近など近くに燃え移るものがあるところではやめましょう
- ▷ 火の粉が飛ぶと離れた場所でも発火しますので、強風時や乾燥時はやめましょう
- ▷ 一度に大量に燃やし火が大きくなり過ぎないように燃やし過ぎに注意しましょう
- ▷ 火災と間違えられないよう事前に最寄りの消防署に届け出をしましょう

■問い合わせ ▷ 大町消防署 TEL 22-0119
▷ 消防防災課消防防災係 TEL 圏内線516



令和2年度の国民年金保険料 「月額16,540円」「年額198,480円」

忘れずに納めましょう

将来受け取る年金額は、保険料を納めた期間で決まります。満額の年金を受け取るためには、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納める必要があります。保険料を納めていないと、万一のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合がありますので、保険料は忘れずに納めましょう。

便利な口座振替をご活用ください

口座振替を利用すると、金融機関などに行く手間と時間が省け、納め忘れも防ぐことができます。さらに「早割(当月末納付)」や「前納」で納めると、保険料が割引されます。

保険料を納めるのが困難なときは…

保険料を納めることが経済的に困難なときは「免除・納付猶予制度」をご利用ください。申請日から2年1カ月前の月分までさかのぼって申請できます。

学生で保険料を納めることが経済的に困難なときは、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」をご利用ください。4月から制度を利用する人または在学する学校や卒業予定年月日などに変更がある人は、印鑑と学生証の写し(両面)または在学証明書を持参の上、申請してください。継続して制度を利用する人は、更新手続きが必要です。

2つの制度は、利用すれば年金を受給するための資格期間に算入することができます。過去に未納がある人は、そのままにせずご相談ください。

■問い合わせ ▶松本年金事務所 Tel.0263-32-5821 ▶市民課国保・年金係 Tel.圏内線434

犬の登録・狂犬病の予防注射 第2次・第3次

犬を飼い始めたら必ず登録と予防注射を

生後90日を超えた犬は、生涯で1回の登録と狂犬病の予防注射を年1回(6月30日までに)受けることが法律で義務付けられています。集合注射を実施しますので、お近くの会場で受けてください。



■手続き 事前に送付したはがきと費用を持参の上、お近くの会場にお越しください。

■その他 費用および第1次は「広報おおまち3月号」7ページをご覧ください。犬の死亡や飼い主の転居、犬を譲渡する際には、市への届け出が必要です。登録変更の手続きをしてください。

■問い合わせ 生活環境課環境衛生係 Tel.圏内線461・462

狂犬病予防集合注射の日程(第2次)

5月14日(木) 大町・常盤・平・社地区	時間
市役所正面玄関前駐車場	9:00~ 9:20
新長畑集会所	9:30~ 9:40
常盤公民館	9:50~10:05
社公民館	10:25~10:30
J R 信濃大町駅前市営駐車場	10:40~10:50
山田町集会所	11:00~11:05
文化会館駐車場	11:15~11:30
平公民館東駐車場	11:40~11:50
J A 大北野口出張所跡地	12:05~12:10
北アルプス広域消防本部東側	12:20~12:30

5月15日(金) 八坂・美麻地区	時間
野平公民館	9:25~ 9:35
市八坂支所	10:00~10:10
市美麻支所	10:40~10:50
ぼかぼかランド美遊	11:00~11:10

狂犬病予防集合注射の日程(第3次)

6月7日(日) 全地区	時間
市役所正面玄関前駐車場	8:00~ 9:30

補助制度

令和2～4年度 安心・安全住宅 リフォーム補助制度

性能向上

防災減災



受付期間

4月1日(水)から申請額が

予算額に達するまで

申請できる人

いずれも該当する市民

▽対象となる住宅の所有者または居住している家族

▽市税に滞納がない人

対象となる住宅

市内にある個人所有の住宅で、所有者または家族が居住する住宅(店舗併用住宅の住宅部分、マンションの自己専有部分を含む)

※賃貸住宅は対象外

対象となる工事

① 20万円以上の性能向上工事を含む住宅リフォーム工事

② 住宅リフォーム工事と合わせて行う防災減災型外構工事

▽市内に本社がある住宅関連業者または市内に住所がある住宅関連個人事業者が行う工事

▽翌年3月31日までに工事が完了し、工事代金の支払いが

できる工事

①性能向上工事の例

▽省エネルギー型(断熱材追加、窓性能の向上、遮熱塗装、工コ給湯器・節水トイレの設置 など)

▽環境負荷低減型(下水道・浄化槽接続 など)

▽防災型(耐震工事、屋根の軽量化、家具の転倒防止、防火性能のある外壁材への張り替え、火災報知器・防災ベッド・融雪装置設置 など)

②防災減災型外構工事の例

▽芝張り、雨水浸透性舗装、雨水浸透柵設置などの溢水対策工事

▽危険樹木・ブロック塀の撤去

▽災害時活用の蓄電池設置

▽新築工事

▽10mを超える増築

▽車庫、物置などの設置工事

対象とならない工事例

▽家電製品、家具などの購入

その他の要件
▽市の他の補助金対象となった工事は該当しません。
▽同一住宅につき1回限り
※「住宅性能向上リフォーム支援事業」の補助金を受けた住宅は、防災・減災型外構工事のみ活用できます。

補助金

① 住宅リフォーム対象工事費の20%以内(上限20万円)

② 防災減災型外構対象工事費の20%以内(上限10万円)

※千円未満は切り捨て

■ 申し込み 工事着手前に、申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添えて、直接、建設課建築住宅係へ。

▽必要書類 収支予算書、住宅の位置図、リフォーム工事の見積書(原本)、補助対象工事費確認シート、性能向上内容チェックシート、性能向上を確認できる書類(商品カタログのコピーなど)、工事箇所・内容の分かる図面、工事前の住宅外観および工事予定箇所ごとの写真

※申請書は、建設課建築住宅係にあります。市ホームページからも入手できます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

補助制度

住宅耐震化を支援

既存住宅耐震改修補助事業

上限100万円

市では、耐震改修工事費の一部を補助しています。

■ 申請できる人 対象となる住宅の所有者

■ 対象となる住宅 耐震診断の結果「倒壊する可能性がある」「倒壊する可能性が高い」と診断された次の住宅

▽昭和56年5月31日以前に着工した住宅(店舗併用住宅を含む)

▽個人所有の住宅(賃貸住宅は除く)

▽現地建て替え工事の一戸建て住宅

■ 補助金 対象工事費の8割以内(上限100万円、千円未満は切り捨て)

■ 申し込み 申請書に必要事項を記入の上、添付書類を添えて直接、建設課建築住宅係へ。

■ 問い合わせ
建設課建築住宅係
TEL 694・695

へ。 ※受付件数などに限りがあります。

必要書類など詳しくは、市ホームページをご覧ください。か、建設課建築住宅係にお問い合わせください。

※無料の耐震診断を!

耐震改修の補助を受けるには、耐震診断を行う必要があります。木造在来工法の既存住宅の診断は無料です。その他の住宅の耐震診断は、別途補助制度があります。

※受付件数などに限りがあります。

■ 問い合わせ
建設課建築住宅係
TEL 694・695

補助制度

生け垣の設置 都市緑化を進めています

市では、都市計画区域内の

土地に生け垣を設置する費用の一部を補助しています。

震災時のブロック塀転倒などの被害防止や避難経路の確保、緑化促進による良好な生活環境の形成が目的です。

■対象 次のいずれかに該当する都市計画区域内の土地の所有者または使用者

▽生け垣を設置する。
▽既存のブロック塀などを撤去し、その場所に生け垣を設置する。

■補助金

▽生け垣を設置するとき

設置費用の50%以内(上限5万円)

▽既存のブロック塀などを撤去し、その場所に生け垣を設置するとき

撤去費用の50%以内(上限15万円)、設置費用の50%以内(上限5万円)

■事業の流れ

- ①申し込み(工事着手前)
- ②補助金交付決定
- ③工事着手

補助制度活用の事例

ブロック塀の撤去前



生け垣の植栽後



④工事完了および実績報告

⑤補助金の確定・交付

■申し込み 工事着手前に、申請書に必要な事項を記入の上、必要書類を添えて、直接、建設課計画係へ。

※申請書は、建設課計画係にあります。市ホームページからも入手できます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。建設課計画係にご相談ください。

■問い合わせ

建設課計画係
TEL 673・691

補助制度

スポーツ 振興活動への支援

市では、スポーツを普及・

推進する団体などの事業に対し、費用の一部を助成します。

■対象者 市内に所在地がある個人または団体

■対象となる事業 1事業につき、1年度に1回

青少年スポーツ振興事業

青少年のスポーツを普及・推進し、スポーツによる青少年の育成を目的とする事業

▽スポーツ大会の開催

▽全国大会などへの参加

▽講習会、研修会などの開催

■補助金 費用の2分の1以内(上限10万円)

生涯スポーツ振興事業

生涯スポーツを普及・推進し、市民の健康増進を目的とする事業

▽スポーツ大会、イベントなどの開催

■補助金 費用の2分の1以内(上限10万円)

指導者等人材育成事業

指導者の育成を目的とした



研修会などの実施または研究会などへの派遣事業

■補助金 費用の3分の1以内(上限10万円)

■対象となる費用 事業の実施に係る経費で、謝金、会場費、旅費、消耗品費その他必要と認められる経費

■申請に必要な書類

- ▽補助金交付申請書
- ▽事業計画書
- ▽収支予算書
- ▽大会開催要項などの参考書類

制度の内容など、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 総合体育館

TEL 22・8855

定住奨励事業

定住者・移住者を支援する制度を紹介します

子育て世代を応援！マイホーム取得助成事業に子育て応援加算を新設しました。
それぞれ申請期限がありますので、早めの手続きをお願いします。

拡充

マイホーム取得助成事業

- 対象 平成25年4月1日以降、市内に住宅を取得した人(住宅の名義人が申請者)で、取得した住宅に居住し、住民登録があること
- 助成額 新築、購入どちらも20万円
- 上乗せ助成
 - ▷市内業者による建築 +5万円(新築の場合)
 - ▷申請者が50歳未満 +5万円
 - ▷子どものいる世帯(子どもの年齢要件あり) +5万円
さらに、3世代同居・近居の場合 +1万円
 - ▷ケーブルテレビ加入 +4万円(上限額)
- 申請期限 住宅取得(所有権登記)と新たに取得した住宅に住民登録が完了してから6カ月以内



継続

空き家改修事業補助金

市外から移住される人が入居する空き家の改修費用などの一部を助成します。

- 申請要件など
 - ▷入居前かつ着工前に申請し、申請年度内に完了見込みであること
 - ▷市外からの転入者が入居すること
 - ※市内に転入してから2年以内であれば、今の住居から空き家に転居する場合でも申請できます。
 - ▷市内業者による10万円以上の改修
 - ▷申請者は、空き家に新たに入居する人または空き家の所有者
- 対象経費 主要構造部などの改修、内装の改修、改修時に発生する不要物(家財など)の撤去費用
- 補助金額 対象経費の50%(上限30万円)
- その他 国・県・市の他の補助事業を適用している工事の経費は対象となりません。

継続

地域商品券交付事業

市内の対象店舗で使用できる商品券(3万円分)をお贈りします。

- ①育児家庭応援(今年度3歳になる子)
 - ②入学お祝い(今年度7歳になる子)
 - ③お帰りなさい!ふるさと(Uターン)
 - ④ようこそ大町へ!移住奨励(Iターン)
 - ⑤新婚生活応援
- ※①と②は対象世帯に申請書を送ります。(6月予定)
- 申請期限 ③、④は転入日から1年以内、⑤は婚姻日から1年以内

継続

通勤・通学支援

白馬長野・三才山トンネル有料道路の回数通行券を、通常の半額で販売しています。 ※三才山トンネルは、9月1日から無料となります。

その他にも要件などがありますので、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ まちづくり交流課定住促進係 TEL 市内線531・532

市では、中心市街地の活性化や再生を、市民や商業者、関係機関、行政など多くの関係者の協働の力によりつくり上げることを目指し、令和2～6年度を計画期間とする「第4次大町市中心市街地活性化基本計画」を策定しました。計画の詳しい内容は、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

■問い合わせ 商工労政課商業労政係 TEL内線542

中心市街地活性化に向けた現状と課題

- ①定住人口の減少
- ②少子高齢化の進行
- ③空き店舗の増加による商業機能の低下
- ④商店街としての魅力の低下による来訪者の減少
- ⑤資産価値の減少から商業機能を低下させる地価の下落
- ⑥事業主の高齢化や後継者不足による空き店舗の増加
- ⑦社会構造の変化に伴う都市基盤や都市福利施設の不足

中心市街地活性化の戦略

「大町らしさ」を最大限に活用し、行政、地域住民、商業者をはじめとした関係者が「できることから始める」「できることはすぐに取り組み」という意識を持ち、協働の力により、まちづくり活動に取り組み、小さな成功を積み重ねながら、着実に目標を達成することを基本とします。

基本的な方針

- ①まちづくりに向けた人づくりの推進
- ②地域文化の継承と地域コミュニティの振興
- ③地域資源の活用と積極的な情報発信の推進
- ④個性的な商店・商店街の創出促進
- ⑤安心・安全で利便性が高い快適な住環境づくりの推進

	目標① 訪れたいまち	目標② 買い物したいまち	目標③ 住みたいまち
活性化の目標	積極的な情報発信、中心市街地固有の歴史的・文化的・自然的資源と、都市基盤や都市機能を有効活用し、中心市街地を訪れる人の利便性を向上させ「訪れたいまち」を目指します。	個性ある個店・商店街づくりを進め、商店や商店街同士の連携、観光施設や各種イベントとの連携を強化し、街を訪れる多くの人たちが、買い物や食事をする「買い物したいまち」を目指します。	都市機能が集積し、快適で安全・安心に暮らすことのできる住環境づくりや地域文化、地域コミュニティ振興の取り組みを通じ、まちなか居住の支援を行い、多くの人が住みたい、住み続けたいような「住みたいまち」を目指します。
目標を達成するための主な施策・事業	<ul style="list-style-type: none"> ▷バス停留施設検討事業 ▷案内板・案内サイン工夫事業 ▷まちの明かりプロジェクト開催事業 ▷まちなかギャラリー活用事業 ▷まちなかスタンプラリー開催事業 ▷市営駐車場利便性向上事業 ▷まちなか緑地整備事業 など 	<ul style="list-style-type: none"> ▷買い物支援事業 ▷空き店舗活用事業 ▷ワンコイン・サービス・セール開催事業 ▷大町らしさを活かした一店逸品運動推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▷定住促進事業 ▷まちなかユニバーサルデザイン事業 ▷テレワーク等促進事業
	まちなか再生全般に関する施策・事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ▷まちなか情報発信事業 ▷もてなしの心あふれるまちづくり事業 ▷地域文化を活かしたまちなか再生事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▷大町ブランド活用事業 ▷おおまち食文化活用事業 ▷商人塾等研修会、イベント開催事業 など 	

谷村新司 コンサートツアー2020

8月9日(日) 開演15:30 開場15:00

谷村新司さんのコンサート開催が決定しました！

堀内孝雄さん、矢沢透さんと共にアリスとして活動、その後ソロ活動に移り「いい日旅立ち」「サライ」など日本のスタンダードナンバーともいふべき名曲を生み出しました。昨年からアリス全国ツアーがスタートし、今年5月からはソロで全国ツアーを展開します。

■会場 文化会館 大ホール

■チケット 全席指定 8,800円(税込み)

■チケット発売 5月17日(日)

▷文化会館窓口 午前9時～

▷WEB、コンビニ 午前10時～

▷店舗 各開店時間～

※発売日の購入枚数は1人4枚までです。

■問い合わせ 文化会館 TEL・有線22-9988



絶景の北アルプスと 塩の道ウォーク

～国宝仁科神明宮と文化史跡コース～

自然や石仏の宝庫「塩の道」をガイドと一緒に歩くイベントです。

■期日 5月2日(土)

■費用 2,000円

■申し込み 事前に、(株)トラベルプラザ
(TEL0263-81-3100)またはホームページ
(<http://travel-plaza.jp/>)へ。

詳しくは、大町市観光協会や市役所本庁舎などに置いたパンフレットまたはホームページをご覧ください。



第41回 信州千国街道

塩の道祭り



千国街道は、信州と越後を結び、古くから塩などが運ばれた道です。その古道を歩く塩の道祭りを、今年も5月3日は小谷村、5月4日は白馬村、5月5日は大町市を会場に開催します。残雪の北アルプスや、花咲く里山風景を眺めながら歩いてみませんか。参加無料です。

5月5日(火) 大町市

■集合・受付場所 青木湖畔東側
※今年から、信濃大町駅から青木湖受付場所までのシャトルバスは運行しません。
詳しくは、大町市観光協会や市役所本庁舎などに置いたパンフレットまたはホームページをご覧ください。

■問い合わせ 大町市観光協会 TEL22-0190

🔍 信濃大町ナビ 検索

第20回アルプス囲碁村まつり

全国各地から囲碁の棋友が集い、熱戦を繰り広げる「アルプス囲碁村まつり」を今年も開催します。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

囲碁村まつり前夜祭

■期日 5月23日(土)

■時間・内容

▽午後1時 プロ棋士による無料指導碁、自由対局
※無料指導碁は宿泊者のみ

▽午後6時 お楽しみパーティー
※20回の開催を記念して、本因坊秀芳さんからすてきなプレゼントがあります。

■会場 黒部観光ホテル

■費用 1万5000円
(宿泊・パーティー代)

■その他 有名プロ棋士10人が参加します。

知事杯・市長杯争奪囲碁大会

■日時 5月24日(日) 午前

9時30分～午後5時

▽受付 午前8時30分～



■会場 運動公園総合体育館

大アリーナ

■対戦方式 クラス別 スイス方式5回戦

■費用(昼食、参加費込み)

▽一般 2000円

▽中学生以下 1000円

共通事項

■申し込み 4月24日(金)まで、参加申込用紙に必要

事項を記入の上、郵送(必着)または直接、アルプス囲碁村推進協議会へ。

※参加申込用紙は、アルプス囲碁村推進協議会にあります。市ホームページからも入手できます。

問い合わせ

アルプス囲碁村推進協議会
(企画財政課企画調整係内)
丸の内線522

令和2年度

「こども囲碁教室」・ 「こどもと大人の 囲碁入門講座(第1期)」

囲碁を通じたひとつづくり、まちづくりを目指すアルプス

囲碁村推進協議会と日本棋院

大町支部では、囲碁講座を開催します。

囲碁は、思考力や集中力などが高められると注目されています。この機会にぜひ囲碁を覚えてみませんか。

こども囲碁教室

■日時 通年の毎週土曜日

午前10時～11時30分

■対象 年長児～高校生

■費用 無料

■申し込み 電話または直接、アルプス囲碁村推進協議会へ。随時受け付けています。

■その他 送迎は、各ご家庭で行ってください。

子どもと大人の囲碁入門講座

■日時 4月11日～7月18日

毎週土曜日 全12回(予定)

午前10時～11時30分

■対象 年長児～大人で囲碁初心者

■費用

▽高校生以下 無料

▽大人 1100円/回(参加費ト代)、3000円/回(参加費)

■申し込み 4月8日(水)までに、電話または直接、アルプス囲碁村推進協議会へ。

■その他 途中からの受講はできません。第2期(8～11月)にお申し込みください。

共通事項

■会場 アルプス囲碁村会館

問い合わせ

アルプス囲碁村推進協議会
(企画財政課企画調整係内)
丸の内線522

メンタルヘルス チェックシステム

こころの体温計を ご存知ですか？

4月は、入園・入学・就職などで、新しい環境での生活を始める人が多い時期です。慣れない生活で、緊張や疲れのサインが体や心に表れることがあります。

そんな時は、自分の体と心の状態を確認できるメンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」を利用してみませんか？

自身をチェックする本人モードでは、図のようにストレス度や落ち込み度を確認することができます(赤金魚が自分自身のストレスです)。



ほかにも、家族モード、赤ちゃんママ、アルコールチェックの機能があります。

チェックをすることで、心身の健康状態を把握できるほか、身近な相談先の案内も載せています。

市ホームページの、目的から探す↓健康・福祉↓メンタルヘルスチェック「こころの体温計」からご利用ください。



こころの体温計
QRコード

■問い合わせ
中央保健センター
TEL・有線 23・4400

はじめよう 続けよう 減塩ライフ③

中央保健センターから健康・栄養情報を定期的に発信していきます

あなたがよく食べる食品の食塩量はどれくらい？
〜栄養成分表示を見てみよう〜

脂質、炭水化物、食塩相当量の順で表示されています。この5つの項目は、生活習慣病予防・健康に深く関わっています。

食塩6.0gは、ペットボトルのキャップ1杯より、やや少ない程度の量です。

スーパーやコンビニで売っている加工食品のパッケージには、栄養成分が表示されています。買い物をするときや食べる前に見て、自分が食事で取る食塩量を確認しましょう。

栄養成分表示の見方
エネルギー、タンパク質、

生活習慣病予防のために目標にしたい食塩摂取量は、成人男性7.5g未満/日、成人女性6.5g未満/日です。高血圧や慢性腎臓病の重症化予防のためには、男女とも6.0g未満/日が目標です。(日本人の食事摂取基準2020年版より)



今回は「栄養成分表示を活用して、減塩しよう」をお届けします。

■問い合わせ
中央保健センター
TEL・有線 23・4400

栄養成分表示
1食(〇〇gあたり)

エネルギー	〇〇kcal
たんぱく質	〇〇g
脂質	〇〇g
炭水化物	〇〇g
食塩相当量	〇〇g

→ここをチェック!

1日の食塩摂取目標量	
成人男性	7.5g未満
成人女性	6.5g未満
高血圧・慢性腎臓病の重症化予防	6.0g未満

おでかけ通信

116

アルプスあづみの公園(大町・松川地区)では、4月18日から5月17日まで「スプリングフェスタ2020」を開催！人気の謎解きイベントや、エアー遊具も登場して場内を盛り上げます。

ゴールデンウィークには、さらに大型のエアー遊具も登場し、さまざまなイベントも開催します！期間中の5月3日・4日は入園無料となっています！
アルプスあづみの公園では春を感じられるイベント盛りだくさんで皆さんをお待ちしています！

■問い合わせ アルプスあづみの公園管理センター
(大町・松川地区) Tel.21・1212

謎解きイベント「山の神の宴」

新緑の森を舞台にした謎解きイベント。公園の春を体感して、謎を解きながら無事に「宴」にたどり着こう！

■日時 4月18日(土)～5月17日(日)

巨大エアーアスレチック

大人気のエアーアスレチックが登場。ゴールデンウィーク期間にはさらに大型のエアー遊具も追加して楽しさ倍増！

■期間 4月18日(土)～5月17日(日)の土・日曜日、祝日
▽大型遊具設置期間 4月25日(土)～5月6日(水)の土・日曜日、祝日

■時間 午前10時～正午、午後1時30分～4時

■対象 3歳以上で身長140cm未満

■場所 アルプス大草原

※大型遊具はアルプス広場



山菜観察会&試食会

春を感じる山菜のタラの芽やコシアブラ、コゴミなどを観察します。観察会の後には試食会も実施します。

■日時 4月18日(土)

午前10時30分～午後1時

■対象・定員 4歳以上 先着30人

■場所 インフォメーションセンターに集合

■料金 300円

※事前に申し込みが必要です。

お花見クラフト

桜の花型に切り抜いた紙で春らしいオブジェを飾り付け。あなただけの春満開の作品を作りませんか。

■日時 4月4日(土)～11日(土) 午前9時30分～11時30分

アルプスあづみのカップ



子どもたちに大人気のランニングバイクのレースを今年も開催！出場者も大募集！

■期日 4月25日(土)

■カテゴリ・定員 2歳、3歳、4歳、5～6歳の4部門

※6歳は未就学児のみ
各カテゴリー先着36人

■場所 MTBパーク

■料金 2000円

※事前に申し込みが必要です。

スラックライン体験

話題の新感覚スポーツにチャレンジ！

■期日 5月2日(土)

■場所 入口広場

アルプスあづみのけん玉チャレンジ

プロによるけん玉教室やけん玉検定を開催！

■期日 5月3日(日)

■場所 アルプス大草原(雨天時は大草原の家)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントを予告なく変更または中止とする場合があります。ご了承ください。

【共通事項】

▽料金の掲載のないものは無料ですが、入園料は必要です(中学生以下無料)。
▽申し込みの掲載のないものは、当日直接ご参加ください。

詳細は、公園管理センター(大町・松川地区)にお問い合わせください。ホームページでもご確認いただけます。事前の電話予約も承っています。
<http://www.azumino-koen.jp/>

平公民館・女性未来館ピュア

♪作って吹こうマイオカリナ

世界にたった一つだけの「マイオカリナ」を作って演奏しませんか。オカリナの制作から絵付け、吹き方を学べます。



- 日時 4月21日(火)・22日(水)、5月13日(水)・20日(水)・27日(水) 午前9時30分～11時30分
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 学習室
- 定員 先着10人
- 講師 宮沢いづみさん(土笛制作者、演奏者)
- 費用 4,500円(材料費)
- 持ち物 タオル2枚、新聞紙1～2枚、エプロン、水彩絵の具
- 申し込み 4月6日(月)～10日(金)に、電話または直接、平公民館・女性未来館ピュアへ。

手作りビーズを楽しく学ぼう！

ビーズ作りの初級の技法を学び、すてきにアレンジしてみませんか。



- 日時 4月23日、5月28日、7月2日・30日、8月27日 木曜日 午前10時～正午
- 会場 平公民館・女性未来館ピュア 会議室
- 内容 かぎ針、ビーズ針、マクラメを使ったネックレス作り
- 定員 先着10人
- 講師 赤羽佳代子さん(ビーズインストラクター)
- 費用 1,500～3,000円/回(作品により異なります)
- 申し込み 4月9日(木)～13日(月)に、電話または直接、平公民館・女性未来館ピュアへ。

■問い合わせ 平公民館・女性未来館ピュア TEL・有線22-0694 ※すべて託児あります(生後6カ月以上)。事前にお申し込みください。

大町公民館

菊づくり講座～目指せ文化祭～

毎年11月に開催する恒例の「大町市文化祭」といえば菊花展です。初心者から経験者まで、どなたでも参加できますので、出展を目指して菊づくりに挑戦してみませんか。申し込み不要です。

- 日時 全6回
▷1回目 4月29日(水) 午後2時～4時
▷2回目以降は、菊の成長により計画します
- 会場 大町公民館 西駐車場
- 講師 大町市秋香会の皆さん
- 費用 材料代を実費負担していただきますが、参加費は無料です。
- 持ち物 筆記用具
- 問い合わせ 大町公民館・文化会館
TEL・有線22-9988

常盤公民館

初心者のための庭木の^{せんてい}剪定講座

自宅の庭木剪定を自分でやってみたいけれど、道具の使い方が分からない。そんな初心者のために庭師さんが優しく指導してくれます。

- 日時 4月23日・30日 木曜日 午前9時30分～11時30分
- 対象・定員 市内にお住まいか通勤している人 先着15人
- 講師 飯島浩弥さん(庭師)
- 持ち物 剪定ばさみ、刈り込みばさみなど
- 申し込み 4月1日(水)～17日(金)に、電話または直接、常盤公民館へ。
- 会場・問い合わせ 常盤公民館
TEL・有線22-0321

体育協会

グラウンド・ゴルフ教室

ゴルフをアレンジしたグラウンド・ゴルフは、ルールも簡単でどこでも誰でも気軽に楽しめます。

■日時 4月21日～6月30日 火曜日 全10回 午前9時～11時

■会場 運動公園 多目的芝生広場・第二屋内運動場

■対象・定員 市民 先着15人

■費用 1,200円(保険料など)

■申し込み 4月17日(金)までに、費用を添えて直接、体育協会へ。

市民スポーツ祭 ゴルフの部

楽しく真剣に勝負しながら、親睦を深めましょう。大会要綱など詳しくはお問い合わせください。

■日時 5月6日(水) 午前7時30分

■会場 穂高カントリークラブ(安曇野市)

■対象・定員 市民または市内に通勤している人 先着200人

■費用 14,800円(参加料、プレー・昼食代) ※当日徴収します。

■申し込み 4月6日(月)～24日(金)に、電話、ファクスまたはEメールで、体育協会へ。

募集

仲間で楽しくスポーツをしよう

次の団員・会員を募集しています。

■市スポーツ少年団 サッカー、軟式野球、硬式野球、剣道、柔道、空手、バドミントン

■大町スポーツクラブ バレーボール、ソフトテニス、ドッジボール、陸上、クライミング、硬式テニス、ミニバスケット
※バレーボール、クライミングは、大人も入会できます。

■申し込み 電話または直接、体育協会へ。

■問い合わせ 体育協会

TEL・有線22-7658 FAX85-5788

Eメールomachi-taikyou@bj.wakwak.com

総合体育館

運動あそび教室

幼児期に必要な運動感覚を身に付け、体を動かす楽しさを体験させてあげましょう。リズム体操、ボール・マット・跳び箱運動などを行います。

■日時 5月18日～10月5日 月曜日 全15回(途中に夏休みあり)

▷Aクラス 午後3時20分～4時20分

▷Bクラス 午後4時30分～5時30分

■会場 総合体育館 大アリーナ、運動公園 陸上競技場・サッカー場

■対象 市内にお住まいか登園している年長児(5歳児、平成26年4月2日～27年4月1日生まれ)

■定員 各クラス先着40人

■費用 3,000円(保険料、教材費など)

■申し込み 4月17日(金)～30日(木)に、費用を添えて直接、総合体育館へ。

■説明会 5月11日(月) 午後4時30分 総合体育館 大アリーナ

■問い合わせ 総合体育館 TEL・有線22-8855

老人クラブ連合会

ノルディックウォーキング教室

健康維持・体力向上に参加してみませんか。参加無料、随時募集しています。

■日時 4月10日(金)・20日(月)・30日(木)、5月11日(月)・20日(水)・28日(木)、6月10日(水)・19日(金)・30日(火)、7月13日(月)・21日(火)・30日(木)、8月6日(木)・26日(水)、9月10日(木)・18日(金)・30日(水)、10月12日(月)・20日(火)・30日(金) 午前9時30分～10時30分(雨天中止)

■会場 運動公園周辺ほか ※5月20日(水)はアヤマ祭り周辺、6月10日(水)・10月30日(金)は青木湖一周を予定

■対象 会員(会員以外の方は入会金1,000円で個人会員になれます)

■持ち物 ポール(ストック) ※レンタルは300円/回、格安での販売もあります。

■申し込み 事前に、電話または直接、事務局へ。

■問い合わせ 市老人クラブ連合会事務局(福祉課内) TEL 圏内線415

山岳博物館

企画展「日本山岳画協会 大町展 ～山に魅せられた画家たち～」

創立84年を迎える「好んで山を描く画家の集団」日本山岳画協会の会員が描いた山岳風景画をご紹介します企画展を開催します。

- 期間 4月25日(土)～7月12日(日)
- 時間 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 会場 山岳博物館 特別展示室
- 費用 通常の入館料(常設展と共通)
大人450円、高校生350円、小・中学生200円 ※未就学児、市内小・中学生、65歳以上の市民は無料、毎月第3日曜日「家庭の日」と前日の土曜日は市民無料

関連催し 全て申し込み不要

■オープニングセレモニー

- ▷日時 4月25日(土) 午前10時～10時30分
- ▷会場 山岳博物館 玄関(雨天時は1階ホール)

■ギャラリートーク

会員の皆さんが、自分の作品の魅力や描き方などを解説します。通常入館料が必要です。

- ▷日時 4月25日(土) 午前10時30分～
- ▷会場 山岳博物館 特別展示室

■ワークショップ「木版画刷り実演」

講師の日本山岳画協会の杉山修さんが、木版画作品制作の過程を実演します。通常入館料が必要です。

- ▷日時 4月29日(水) 午後1時～3時
- ▷会場 山岳博物館 1階 ホール



武井清
「前穂高岳」
F 50 油彩画

■問い合わせ 山岳博物館 TEL・有線22-0211

隔月で掲載していた「大町市の文化財」は、事情によりしばらくの間休載します。

付属園まつり

山岳博物館併設の付属園(動植物園)で、さまざまな催しを行います。全て参加無料です。



■ふぞくえんスタンプ&クイズラリー

飼育動物を観察しながら、オリジナルスタンプを集めよう。クイズに全部正解すると、オリジナル缶バッジをプレゼント!

- ▷日時 5月2日(土)～6日(水)
午前9時～午後4時
※雨天中止



■ふぞくえん どうぶつ観察ツアー

飼育動物について詳しくお話しします。

- ▷日時 5月3日(日)・5日(火) 午前10時30分～、午後2時～ 30分程度 ※大雨中止

■おおまびょんとあそぼう

おおまびょんと触れ合ってカモシカについて学ぼう。

- ▷日時 5月3日(日)・5日(火) 午前11時～、午後2時30分～

■ライチョウガイド

ライチョウを見ながら、ボランティアの解説を聞こう。

- ▷日時 5月2日(土)～6日(水) 午前11時～午後4時30分
※ライチョウの状態により変更の可能性あり

■ライチョウ・カモシカを作ろう!

折り紙で遊びながらライチョウとカモシカの特徴を学べるワークショップです。

- ▷日時 5月2日(土)・4日(月) 午前10時～午後4時

■鷹狩山どうぶつ探索ツアー(要申し込み)

学芸員の解説を聞きながら、動物を観察しましょう。

- ▷日時 5月5日(火) 午前9時～10時30分
※申し込みなど、詳しくはお問い合わせください。

募集

信濃大町えんポーター

市では、信濃大町の「おいしいもの・ステキなもの」を通じて、市のイメージや魅力度アップのお手伝いをしていただく「信濃大町えんポーター（縁・円を結び運ぶ人）」を随時募集しています。

■対象 市内の生産者・製造業者

で、自身が生産・製造する商品の販路開拓や信濃大町の魅力発信に意欲的な人

■業務内容

▽市が出展する物産販売の催事での、自身が生産・製造する商品の販売を通じた、市場調査や販路開拓、信濃大町ブランドのPR活動
▽自身のホームページやSNSなどでの、催事の情報発信

▽催事での観光PR活動

■費用弁償 交通費（ガソリン代、

高速道路・駐車場料金）、傷害保険掛け金 ※県外の出展1回につき2万円が上限、出展料は市が負担

■申し込み 商工労政課ブランド

振興担当にある申請書に必要事項を記入の上、郵送、ファクス、Eメールまたは直接、同担当へ。
※申請書は、市ホームページにもあります。

■問い合わせ

商工労政課ブランド振興担当

TEL内線543
FAX23・4660
TEL0268-8601 大町市大町3887
Eメールsyoukou@city.omachi.nagano.jp

募集

信濃大町サポーター

市では、東京近郊で行われるイベントでのアシスタント「信濃大町サポーター」を随時募集しています。現在、30人を超えるサポーターがいます。都会で暮らすご家族に「市役所でこんな事やっていけるよ」と、ぜひご紹介ください。

■対象 東京近郊（おおむね東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県）にお住まいで、活動意欲のある18歳以上の人

■活動内容 東京近郊で開催する物産・観光PRイベントなどの運営協力（物販アシスタントや着ぐるみ出演補助）

■報酬など

▽時給 1100円
▽交通費支給（実費）
▽信濃大町サポーターの名刺支給（年間100枚）
▽傷害保険加入
▽月1、2回程度活動の予定（繁忙期の場合）

■申し込み

商工労政課ブランド

期の場合

期の場合

期の場合

■問い合わせ

商工労政課ブランド

振興担当にある申請書に必要事項を記入の上、郵送、ファクス、Eメールまたは直接、同担当へ。
※申請書は、市ホームページにもあります。

■問い合わせ

商工労政課ブランド振興担当

TEL内線543

FAX23・4660

TEL0268-8601 大町市大町3887

Eメールsyoukou@city.omachi.nagano.jp

nagano.jp

募集

保育所等のあり方検討委員

市では、保育園の適正配置などを検討する「保育所等のあり方検討委員会」の委員を募集します。

■募集人数 2人

■任期 委嘱日から2年

■応募資格 20歳以上の市民で、保育所等の子育て支援制度に関心がある人

■申し込み 4月24日（金）までに、応募動機を任意の様式に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送（消印有効）または直接、子育て支援課児童係へ。

■問い合わせ

子育て支援課児童係

TEL内線683

TEL内線683

TEL内線683

TEL内線683

TEL内線683

TEL内線683

TEL内線683

TEL内線683

募集

子どもたちを指導する若者シニアリーダー

市子ども会育成連絡協議会と市教育委員会では、地域の子どもたちと活動し、指導するシニアリーダーを募集します。

キャンプやレクリエーションを通じてコミュニケーションスキルなどを学び、自分自身にも役立つリーダーとしてのテクニックを楽しく習得しながら仲間づくりができます。

■主な活動

▽小・中学生リーダー研修会（キャンプ、ものづくり指導など）への参加 ※5月〜翌年2月に全9回程度

▽危険予知研修会などへの参加

■対象 市民または市内に通学・通勤をしている高校生以上の人

■定員 15人程度

■申し込み 5月8日（金）までに、市子ども会育成連絡協議会または各公民館へ。

■問い合わせ

市子ども会育成連絡協議会事務局

（生涯学習課生涯学習・青少年係内）

TEL内線625

TEL内線625

TEL内線625

TEL内線625

TEL内線625

TEL内線625

TEL内線625

募集

スポーツ推進委員

市のスポーツ推進のために活動していただける委員を募集します。

■募集人数 若干名

■応募資格 次の全てに該当する人

▽市内在住で20歳以上の人

▽心身共に健康で、スポーツに熱意と関心のある人

▽職務を全うできる人

▽自己の資質向上のため、会議・研修など積極的に参加できる人

■職務

▽スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整

▽市民に対するスポーツの実技指導および助言

▽学校・公民館などの教育機関や行政機関が行うスポーツ事業への協力

▽市民のスポーツ活動促進のための組織の育成強化

▽市民の生活に直結した社会体育行事の運営と実施への協力

■委員の身分など

▽身分 市非常勤職員

▽任期 委嘱日(3年3月31日)

▽報酬 年額5万8500円

※費用弁償の支給あり

■申し込み 4月1日(水)～20日(月)に、応募用紙に必要事項を記

入の上、直接、総合体育館へ。
※募集要項・応募用紙は、総合体育館にあります。

■問い合わせ 総合体育館

TEL 22・8855

募集

市営住宅入居者

■募集する住宅

▽館の内(社)1戸(3DKY)

▽明野(八坂)1戸(2LDKY)

▽中村(美麻)2戸(3LDKY)

5月1日(金)から入居できます。

※LII居間、DKII台所兼食卓、YII浴槽付き浴室

■入居の条件 市内にお住まいか

通勤している人(八坂・美麻地区の住宅に申し込む場合は除く)で、同居する親族があり、所得が一定額以内などの基準に合う人。犬、猫などペットの飼育は禁止です。

■申し込み 4月20日(月)までに、直接、建設課建築住宅係へ。応募者多数の場合は、抽選します。

■問い合わせ 建設課建築住宅係

TEL 内線 694・695

募集

農産物輸出等の研究会参加者

市では、和食ブームなどにより海外市場の拡大が見込まれることから、米や日本酒などの輸出事業

に取り組んでいます。さらに事業を推進するため、研究会の参加者を随時募集しています。

■対象 農産物などを輸出したい、輸出に興味がある農業者や事業者

■内容 農産物や農産物を主原料とした加工品などの輸出情勢や課題などの研究、農産物などのマーケティングについての研究

■研究会回数 年3回程度(予定)

■問い合わせ

農林水産課庶務・林業振興係

TEL 内線 662

お知らせ

春のあいさつ運動

「あいさつで心がほんのちは」

大田市青少年育成市民会議では「あいさつを交わしあうこと」で、温かい心の通い合うまちをつくることへの願いの下、あいさつ運動を推進しています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■期間 4月6日(月)～15日(水)

■実施時間 各自治会の計画によります。

■実施団体 各自治会、小・中学校PTA、子ども会育成会 ほか

■街頭啓発 自治会担当者がワッペンやベストを着用してあいさつ運動を実施

■問い合わせ

お知らせ

春の全国交通安全運動

「思いやり乗せて信濃路咲く笑顔」

交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故を防止しましょう。

次世代を担う子どもたちに大人が正しい交通マナーを見せられるよう、思いやりを持って自動車・自転車を運転しましょう。

■期間 4月6日(月)～15日(水)

※4月6日(月)・15日(水)は県下一斉街頭活動日、4月10日(金)は交通事故死ゼロを目指す日

■全国の運動重点

▽子供をはじめとする歩行者の安全の確保

▽高齢運転者などの安全運転の励行

▽自転車の安全利用の推進

■長野県の運動重点 通学路・生活道路などの安全確保と歩行者保護の徹底

■問い合わせ

市民課消費生活・交通安全係
TEL 内線 463・464

生涯学習課生涯学習・青少年係
TEL 内線 625

募集

男女共同参画審議会委員

市では、男女共同参画社会形成の促進のために、審議いただける委員を募集します。

■募集人数 2人

■任期 5月～4年3月

■会議 年2回程度

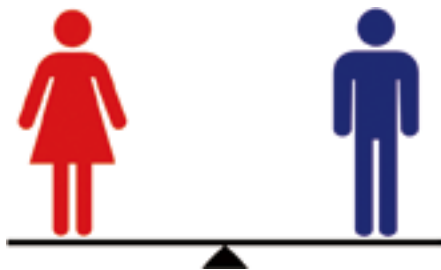
■応募資格 20歳以上の市民で、男女共同参画行政に関心がある人

■申し込み 4月30日(木)までに、応募動機を任意の様式に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送(消印有効)または直接、まちづくり交流課男女共同参画・人権政策担当へ。

■問い合わせ まちづくり交流課

男女共同参画・人権政策担当

TEL内線830



お知らせ

無料行政相談

国や独立行政法人などが行っている仕事に対して「困っている」「納得できない」などの意見や要望を、総務大臣から委嘱された行政相談委員が解決や実現を目指して相談業務を行っています。

相談は申し込み不要、無料です。お気軽にご相談ください。

■日時 毎月最終水曜日 午前9時～正午 ※都合により変更になる場合がありますので、毎月の無料相談のページをご覧ください。

■会場・相談委員

偶数月

市役所本庁舎 2階 第5会議室

北澤文子さん

奇数月

▽市八坂支所 遠藤博仁さん

▽市美麻支所 北沢孝一さん

■問い合わせ 庶務課行政管理係

TEL内線511

お知らせ

4月から太陽光発電事業は届け出が必要に

「大田市太陽光発電設備の設置管理等に関する要綱」が4月1日から施行され、基準に沿った施設整備と、次の通り届け出が必要となります。

■届け出の対象 土地に自立して設置する、発電出力が10kw以上の太陽光発電事業 ※建物の屋根に設置する場合は対象外です。

■要綱の概要 事業計画、施工、運転、廃止の各段階で市への届け出が必要です。事業規模により、住民説明会の開催や経過報告、協定書の締結が求められます。

防災や生活環境、自然環境に配慮した事業の実施に努めていただくことで、太陽光発電事業への住民の不安を解消し、普及促進を図ることが目的です。ご理解とご協力をお願いします。

要綱について、詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

生活環境課環境保全係

TEL内線465



有料広告 募集中心!

市内産業の育成・振興、生活情報の提供、自主財源の確保のために「広報おおまち」に市内事業者の広告を掲載しています。お申し込みをお待ちしています。

広告の規格・掲載料 縦50mm×横180mm 白黒刷り1回 20,000円、カラー1回 36,000円 掲載できる広告の内容や、申し込み方法などは、広聴広報係にお問い合わせください。

■問い合わせ 情報交通課広聴広報係 TEL22-0420 内線 404

図書館だより

－新着図書(一般向け)－

海の十字架[日本の小説]……安部龍太郎／著
 自炊のトリセツ おいしいごはんの法則[料理]
 ……小田真規子／著
 70代からの「女の輝き」「男の品格」[人生訓]
 ……坂東眞理子、佐々木常夫／著
 絵でわかる薬のしくみ[医学]……船山信次／著
 マヌケのすすめ[演芸・タレント]
 ……萩本欽一／著

－新着図書(子ども向け)－

5分後に謎解きのラスト[日本のお話]
 ……エブリスタ／編
 もしものせかい[日本の絵本]
 ……ヨシタケシンスケ／著
 ふたりの約束 アウシュヴィッツの3つの金貨
 [外国のお話]
 ……プニーナ・ツヴィ、マーギー・ウォルフ／文
 イザベル・カーディナル／絵 金原瑞人／訳
 楽しく遊ぶ学ぶ まだある！ ふしぎの図鑑[自然
 科学] ……白敷哲久／監修
 ディズニー はじめてよむ プログラミングの本
 [コンピューター] ……アリッサ・ロヤ／著
 鈴木健士／訳 米田昌悟／監修

－4月の推薦図書－

会いにゆく旅 産業編集センター
 森まゆみ／著

『用事のない旅』に続く、傑作旅エッセイ第2弾。町歩き、聞き書きの名手ならではの、今でも色あせない紀行文集。人に出会い、町に出会い、風景に出会い、美味に出会う。旅が取り持つ不思議な縁を滋味あふれる文章で紡いだ旅のエッセイ集です。



おろしてください 岩崎書店
 有栖川有栖／著 市川友章／絵 東雅夫／編

裏山探検していた「ぼく」は、道に迷って歩き回るうちに、小さな駅を見つけた。そこへやってきた列車に乗り込んだ「ぼく」の目に飛び込んできたものは…。不思議な世界へ悪夢の列車が走り出す。有栖川有栖と市川友章が描く、怪談絵本です。



－4月の催し－

おはなしの森……4日(土) 午前10時30分
 おいでえほんのおへや……14日(火) 午前11時
 無料託児サービス(要予約)
 ……16日(木) 午前10時～正午
 おりがみ教室……18日(土) 午前11時

■問い合わせ 大町図書館 TEL・有線21-1616

ケーブルテレビ4月の番組から

きらり特番

毎日放送 午前9:00、午後1:00、午後8:00

- *市内小・中学校 卒業式……1日～4日
- *東京オリンピック聖火リレー……10日～17日
- *八坂小学校・中学校 入学式……13日～24日
- *美麻小中学校 入学式……13日～24日
- *定例記者会見……23日・24日



東小卒業式の様子(平成31年3月)

シャイニング・キッズ 毎日放送

午前11:00、午後4:00、午後6:00、午後10:00

新年度、子どもたちのドキドキ・ワクワクな表情をご覧ください。

※放送予定を変更する場合があります。ご了承ください。

◆番組表はテレビの番組表(EPG)や市ホームページをご覧ください。

■加入申し込み・問い合わせ

情報交通課ケーブルテレビ係 TEL21-3805

有線放送4月の番組から

●桜田スタジオ～きらり☆大町人～

北アルプス国際芸術祭へ前回に続き参加される美術家の青島左門さんをご紹介します。7年前に大町市に移住した青島さん



に地域に根を下ろして取り組む作品づくりや絵本作家としての活動についてお聞きします。

放送日 …… 5日(日)・12日(日) 午後8:45

●暮らしのガイド～お答えします税務署です～

4月は「確定申告の間違いに気付いたとき」と題して、大町税務署総務課の孝井良輔さんからお話しいただきます。

放送日 …… 4日(土)・13日(月) 午後8:45

 **大町市有線放送**
 OUCHI tel・有線 22-1297 omachiysen.com

第58期十段戦五番勝負第3局

囲碁の七大タイトル戦の一つ「十段戦」が、27年連続で今年も市内で開催されます。なお、例年同時開催の「大盤解説会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止させていただきます。対局の様子は、インターネットでの生配信を予定していますので、そちらをご覧ください。

- 日時 4月16日(木)
- 対局者 村川大介・十段 対 芝野虎丸・名人(挑戦者)
- 問い合わせ アルプス囲碁村推進協議会
(企画財政課企画調整係内) Tel 囲内線522

大盤解説会は中止



第57期の様子

4月の休日医療情報

休日緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(診療時間9:00~17:00)

5日(日)	小野医院	堀六日町	☎ 22-0047
	は一ぶの里診療所	池田町	☎ 62-0210
	しんたにクリニック	白馬村	☎ 75-4177
12日(日)	平林医院	六九町	☎ 22-2525
	あづみ病院	池田町	☎ 62-3166
	小谷村診療所	小谷村	☎ 82-2044
19日(日)	横澤内科医院	下仲町	☎ 22-0371
	平林メンタルクリニック	池田町	☎ 61-1577
	横沢医院	白馬村	☎ 72-2008
26日(日)	大町総合病院	高見町	☎ 22-0415
	近藤医院	松川村	☎ 62-9187
	栗田医院	白馬村	☎ 72-2428
29日(水)	野村クリニック	東若宮町	☎ 85-0085
	西森整形外科	松川村	☎ 61-1700
	神城醫院	白馬村	☎ 75-7050

歯科緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(受付時間9:00~11:00、診療時間9:00~12:00)

5日(日)	オクハラデンタルクリニック	仁科町	☎ 23-0500
12日(日)	あづみ野歯科	松川村	☎ 62-2332
19日(日)	丸山歯科クリニック	松川村	☎ 62-0648
26日(日)	小谷歯科医院	小谷村	☎ 82-2762
29日(水)	大町病院口腔外科	高見町	☎ 22-0415

休日緊急当番薬局

変更する場合があります。確認の上、来店してください。
(営業時間9:00~17:30)

5日(日)	カネリキ山口薬局	大黒町	☎ 22-0184
12日(日)	はなのき林薬局	東若宮町	☎ 85-0595
19日(日)	とをしや薬局大町常盤店	上	☎ 26-3252
26日(日)	れんげ薬局	高見町	☎ 22-0125
29日(水)	はなのき林薬局	東若宮町	☎ 85-0595

北アルプス平日夜間小児科・内科急病センター

診察日時	月~土曜日 19:00~21:00	受付時間	18:30~20:45
休診日	5日(日)・12日(日)・19日(日)・26日(日)・29日(水)		☎ 26-6199
診察場所	大町市大町 1601-2 (文化会館南隣)「フレンド・プラザ大町」内		